

全國坑夫組合會則

第一章 總則

- 第一條 本組合ハ全國坑夫組合ト稱ス
- 第二條 本組合ハ鑛山労働ニ従事スル全國坑夫ノ總同盟ニシテ自治的相互扶助ヲ根本精神トス
- 第三條 本組合ハアラユル方法及ヒ機會ニ於テ全國坑夫ノ智識ノ研磨、社會的地位ノ向上並ニ技術ノ進歩ニ努力ス
- 第四條 本組合ハ本部ヲ東京ニ置キ支部ヲ全國各地ニ置ク
- 第五條 支部ハ正會員五十名以上ヲ以テ構成ス
- 第六條 本組合ハ毎年一回大會ヲ開キ本組合ノ重要方針ヲ決議ス
- 第七條 大會ノ決議ハ絕對ノ拘束力ヲ有ス
- 第八條 重要ノ案件ニ關シ本部ハ大會ノ決議ヲ遵奉シ支部ハ本部ノ意志ヲ遵奉ス

第二章 本組合ノ事業

- 第七條 本組合ハ左記ノ事業ヲ行フ
 - 一、共 濟
 - 二、法律事務
 - 三、職業紹介
 - 四、労働爭議ノ調停
 - 五、教 育
- 第八條 本組合ハ前記ノ事業ヲ達成セシメ爲メ本部ニ共濟部、職業紹介部、法律部、労働爭議調停部、教育部ヲ設置ス
- 第九條 第一款 共 濟 部
 - 第一款 本部ハ本組合ニ加盟セル支部若クハ聯合會ノ代表者カ作製セル一定様式ノ證明書ヲ所持スル者ニ對シ其文面ノ範圍内ニ於テ責任負ヒ醫療收容等完全ナル保護ヲ講ス但シ證明書ニ代ルヘキ奉願帳又ハ寄附帳ヲ所持スル者亦同シ
- 第十條 本部ニ於テ取扱フ疾病者ハ舊慣ニ從ヒ其發病地ニ於テ治療ヲ加フルモ回復ノ見込無キ者並ニ不便ノ土地ニ在リテ生計困難ノタメ醫師ノ診療ヲ受クル能ハサル者ニシテ前條ノ證明書若クハ奉願帳又ハ寄附帳ヲ所持スル者ニ限ル
- 第十一條 被保護者ニシテ組合ノ精神ニ違背シ會則ヲ遵守セザルモノ又ハ不正ノ行爲ヲナシ坑夫ノ體面ヲ汚シタルモノハ送達セル支部若クハ聯合會ニ送達シ適當ノ處置ヲ採ル
- 第十二條 本組合ニ加盟セル鑛山ニ於テ作製シタル奉願帳又ハ寄附帳ヲ所持スル者ハ本部ニ於テ收容スルヲ得ス但シ一般坑夫交際ノ慣習ニ基キ順次ニ各山ヲ經テ同僚坑夫ノ承認ヲ得タル者ノミハ平浪人トシテ交際ス
- 第十三條 本會々員外ノ奉願帳又ハ寄附帳ヲ所持スル者ハ支部若クハ聯合會ヘ廻山送達ヲ許ササルモノトス
- 第十四條 坑夫ノ一般交際規定以外ノ奉願帳又ハ寄附帳ヲ所持スル者ハ本部ニ於テ收容スルヲ得ス但シ平浪人トシテ交際シ是ヲ作製シタル鑛山ヘ送達ス
- 第十五條 被收容者死亡シタルトキハ本人ノ郷里及ヒ送達セル鑛山又ハ支部若クハ聯合會ニ通知シ死體受取人無キ時ハ本部ニ於テ埋葬シ其際遺骨受取人ノ有リタル際ハ是ヲ送附ス
- 第十六條 收容所ニ於テハ時々音樂其他ニ依リ傷病者ニ慰安ヲ與フル方法ヲ講ス
- 第十七條 總テ本組合ニ於テ收容シタル者及ヒ交際スヘキ者ノ認定ハ本組合ノ囑託ノ醫師之ヲ診斷シテ定ム
- 第十八條 本組合會員不幸ニシテ死亡シ妻孥ノ生活ニ困難スル者ハ本部ニ收容シテ適當ナル職業ヲ與ヘ其生活ヲ保障スルコトヲ期ス
- 第十九條 會員ニシテ國難ノ事變ニ際シ戦死ナシタル者アル場合亦同シ

第二款 法律 部

- 第十八條 法律部ハ會員ノ法律上ノ權利ノ擁護ニ任ス
- 第十九條 法律部ハ會員ノ人事上ノ相識ヲ無料ニ取扱フ
- 第二十條 會員ニシテ不慮ノ災害ニ遭遇シタル場合其救済方法ノ如何ニ依リテハ本部ハ其調査ヲ行ヒ其法律ノ責任者ニ對シ適當ノ方法ヲ講セシムモノトス
- 第二十一條 職業紹介部
 - 第一款 職業紹介部ハ各鑛山ト連絡ヲトリ平素労働調査ヲ行ヒ失業シタル會員ニ對シ無料ニテ新雇傭者ヲ紹介ス雇主ノ希望アルトキハ相應ノ手数料ヲ以テ被雇傭者ヲ紹介ス

- 第二十六條 本組合ハ追テ労働爭議調停基金ヲ作り是ニ關スル出費ヲ支出セシムコトヲ期ス
- 第二十七條 第五款 教 育 部
 - 第一款 教育部ハ會員ノ自覺奮闘ヲ促サシムカ爲メニ講演圖書及ヒ雜誌ノ出版ヲナシ且ツ會員子弟ノ教育上ノ相談ニ任ス
 - 第二款 會員ノ子弟ニシテ生計ノ困難若クハ土地不便ノ爲メ普通教育ヲ受クル能ハサル者ハ本部ニ於テ之ヲ完了セシム但シ同會員所屬ノ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ經ルヲ要ス
 - 第三款 會員ノ子弟ニシテ進シテ高等ノ學問ヲ志ス者ニ對シテハ教育部ハ其學校ヲ選定シ適宜ノ便宜ヲ取計ルモノトス
 - 第四款 本組合共濟部ニ收容シタル者ノ子弟ニシテ學齡ニ達シタル者ハ教育部ニ於テ登校ヲナサシメ一切ノ費用ヲ負擔ス

第三章 會員權利義務

- 第三十一條 本會ハ次ノ三種ノ會員中ヨリ成ル
 - 一 正 會 員
- 本組合ノ主義理想並ニ會則ニ賛同シタル全國各地ノ自坑夫、渡リ坑夫、村方坑夫及ヒ坑上労働者但シ村方坑夫トハ自坑夫渡リ坑夫以外ノ坑内労働者ヲ謂フ
- 二 贊 助 會 員
 - 坑夫以外ノ者ニシテ本組合ノ主義及理想ニ賛同シタル者
- 三 名 譽 會 員
 - 本組合ノ主義及理想ニ賛同シタル識者並ニ本組合ノ發展ニ貢獻シタル者但シ會長是ヲ推薦ス
- 第三十二條 會員ハ本組合ノ事業ヨリ生ズル利益ノ一切ヲ享受スル權利ヲ有ス
- 第三十三條 正會員ハ其所屬スル支部ノ諸集會ニ出席シ其規定ニ從ヒ發言並ニ投票ノ權利ヲ有ス
- 第三十四條 贊助會員及名譽會員ハ其所屬スル支部ノ諸集會ニ出席シ其規定ニ從ヒ發言ノ權利ヲ有スレトモ決議數ニ加ハルヲ得ス
- 第三十五條 會員ハ會則ヲ遵奉シ本組合ノ主義及理想ノ實現ニ努力スヘシ
- 第三十六條 會員ハ會費前納ノ義務ヲ有ス
- 第三十七條 會員ニシテ所用ノタメニ東京ナシタル者ハ本部ニ於テ其宿泊ノ便宜ヲ取扱フヘシ但シ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ得且ツ會員證ヲ持參スヘシ
- 第三十八條 會員ニシテ兵役中ハ勿論ニヶ月以上業ヲ休メル傷病者ニ對シテハ會費ヲ免除ス但シ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ經ルヲ要ス
- 第三十九條 入會後滿十ヶ年繼續シテ會費ヲ滞滞ナク納付ナシタル者ハ支部及聯合會承認ノ上其功績ヲ一般會員ニ表彰シ會費ノ全免證ヲ送附ス但シ不當ノ行爲アリタルトキハ一般會員ニ通告ノ上同收スヘキモノトス

第四章 入會及退會

- 第四十條 本組合正會員タル者ハ規定ノ様式ニ從ヒ其姓名生年月日現住所本籍地ヲ明記シ入會金二十五圓ヲ添ヘ本部若クハ支部ヘ申込ムヘシ本組合ハ之ニ對シ會員章及徽章ヲ交付ス
- 第四十一條 會員ニシテ轉住セル際ハ支部及聯合會若クハ本部ニ届ケ出ツヘシ此際ハ必ス前住所並ニ現住所ヲ明記スヘシ
- 第四十二條 會員證ハ大切ニ保存スヘシ若シ不慮ノ厄ニ遭遇シ收容者トナリ或ハ總テノ特典ヲ受クヘキ場合必要ナルモノトス
- 第四十三條 會員證ハ大切ニ保存スヘシ若シ不慮ノ厄ニ遭遇シ收容者トナリ或ハ總テノ特典ヲ受クヘキ場合必要ナルモノトス
- 第四十四條 會員ニシテ兵役若シハ家事等ノ都合ニ依リ退會ヲ希望スルモノハ其旨當事者ニ申出テ承認ヲ得ヘシ退會者ニシテ復歸ヲ望ム者ハ其旨支部若クハ聯合會若クハ本部當事者ニ申出ツヘシ
- 第四十五條 會員タルモノ途中解約退會シタル時本會ハ既納ノ會費ノ返戻要求ニ應ゼサルモノトス
- 第四十六條 會員ニシテ會費ヲ三ヶ月以上滞納ナシタルモノハ脱會者ト看做シテ本會ハ之ヲ除名ナシ全國各支部及聯合會ニ通告ス

第五章 本會ノ機關

- 第五十一條 ヲ妨ケス
- 第五十二條 各部主任ハ總務及ヒ各
- 第五十三條 會計監督ハ
- 第五十四條 助セルモノ
- 第五十五條 理事會ハ正
- 第五十六條 組織シ本組
- 第五十七條 推薦ス
- 第五十八條 項下決議ス
- 第五十九條 トアルヘシ
- 第六十條 大會ハ會長
- 第六十一條 以テ組織ス
- 第六十二條 一人ノ代議員
- 第六十三條 ヲ要ス但シ會
- 第六十四條 コトヲ得
- 第六十五條 第五十七條
- 第六十六條 代表スル要
- 第六十七條 議長之ヲ決
- 第六十八條 第三款
- 第六十九條 第五十九條
- 第七十條 委員若干名
- 第七十一條 支部長ハ支部
- 第七十二條 幹事ハ支部長
- 第七十三條 會計検査役ハ
- 第七十四條 務ノ進行ヲ助
- 第七十五條 頭ハ幹事ナル
- 第七十六條 但シ便宜上
- 第七十七條 其際ハ舊稱ニ
- 第七十八條 第六十二條
- 第七十九條 押捺シ是ニ
- 第八十條 本部ニ於テ是
- 第八十一條 第六十三條
- 第八十二條 本部ハ直ニ其
- 第八十三條 第六十四條
- 第八十四條 支
- 第八十五條 本部ヘ送付ス
- 第八十六條 ルコトヲ得
- 第八十七條 第六十五條
- 第八十八條 事務所ニ會員ノ
- 第八十九條 ヲリ送金スル
- 第九十條 第六十六條
- 第九十一條 會員
- 第九十二條 第六十七條
- 第九十三條 第六十八條
- 第九十四條 會員ハ其月
- 第九十五條 會員證ハ凡ラ
- 第九十六條 第六十九條
- 第九十七條 聯合
- 第九十八條 本部ニ對スル
- 第九十九條 第六十條
- 第一百條 第六十一條
- 第一百零一條 第七十條
- 第一百零二條 本組
- 第一百零三條 第七十一條
- 第一百零四條 本組
- 第一百零五條 第七十二條
- 第一百零六條 算書ヲ公表ス
- 第一百零七條 第七十三條
- 第一百零八條 本組
- 第一百零九條 一、本部ノ所